



世界に希望を生み出そう

2023-24年度
国際ロータリー会長

ゴードン R. マッキナリー

第2600地区ガバナー 折井 正明

国際ロータリー第2600地区 上田六文銭ロータリークラブ Rokumonsen Rotary Club

【事務局】〒386-0025 長野県上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル3F

TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002 <http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>

《例会日》毎週火曜日12:30~13:30 《例会場》上田東急REIホテル2F 《創立》1997年2月18日

●会長 清水 一典 ●幹事 水野 泰雄 ●出席・会報・ニコBOX委員長 吉田 穰 ●副委員長 三浦 道也 ●委員 斉藤 仁／青木 丈典

例会日誌

□司 会 北村 豊君 (上田東 RC)

□開会点鐘 上原 達君 (上田東 RC)

□R ソング 「奉仕の理想」

□ゲスト

RI 第 2600 地区 ガバナー 折井正明様

地区副幹事 松沢 宏様

ガバナー補佐 西入悦雄様

□ビジター

RI 第 2860 地区 今井 忠様

□ラッキー賞

提供者 上田東 RC 様

「アレンジ花」

山崎 芳雄君



今井 忠様 折井ガバナーのアドレスを拝聴に上がりました。楽しみです。宜しくお願い申し上げます。

松沢 宏様よりご喜投いただきました。

宮原 宏一君 折井ガバナー様ご苦労様です。

吉田 穰君 折井ガバナー様本日はよろしくお願ひします。

笠原 一洋君 松澤 一志君 斉藤恵理子君

中澤 信敏君 西澤 尚夫君 山崎 芳雄君

横沢 正君

ニコ BOX 喜投額 9/20:11,000 円 (目標:17,000 円/回)

今年度累計:181,000 円 (進捗率:118%/9 回)

ガバナー公式訪問

RI 第 2600 地区 ガバナー 折井正明様



みなさん、こんにちは。今日は「私たちのロータリーライフを実りある楽しいものにするために」というテーマで、

また副題を「Rotary に 学び、行動し、楽しみましょう!」ということで、2023-2024 年度第 2600 地区でのロータリーライフを実りある楽しいものにしていくためのお話をさせていただければと思います。ゴードン・マッキナリー会長は「世界に希望を生み出そう」という RI テーマを発表しました。そして、世界に希望を生み出すために重要な方法は平和に重

幹事報告

水野 泰雄君

1. 地区事務所より

- ・ 青少年交換派遣学生追加募集のご案内

2. 理事会より

- ・ 9 月理事会議事録

出席・会報・ニコBOX 報告

吉田 穰君

	ベース	欠席	メイク	出席率
本 日	21	8	0	61.80%
前々回	22	4	0	81.81%

クラブテーマ「ロータリーを楽しみましょう」

点的に取り組むことであり、過去 1 年間、ロシア軍による侵攻を受けたウクライナの人びとを支援するためにロータリー会員が行動してきたことに言及し、平和に重点的に取り組むことを通じて世界に希望を生み出すことを年度のテーマとしました。

また、これまでのアイデアや取り組みを”継続”し前進させることの重要性を強調しました。さらに、新型コロナウイルスの世界的流行などによって深刻化しているメンタルヘルスの問題の影響を受けている人たちにも、ロータリー会員にも希望を与えるべきだと述べました。

このビジョンの主な取り組みは以下の通りです。

行動計画 (THE ACTION PLAN)

「より大きなインパクトをもたらす」

「参加者の基盤を広げる」

「参加者の積極的なかわりを促す」

「適応力を高める」

継続と前進の最優先項目はポリオ根絶の活動です。

継続と前進の次はロータアクトの地位向上です。

次に、女兒のエンパワメントです。

私が当地区ガバナーとして地区標語を「手をつなぎ行動するロータリーの喜びを発信しよう!」としましたのは、私たちが三年も続いたコロナ禍で多くの苦しみや会員減少の痛みを経験する中、今こそマッキナリー RI 会長と気持ちを一つにして、持続可能な良い変化をもたらすために手を取り合い共に行動することの喜びを実感し、またそのことを世の中に発信することが大切だと考えたからです。

そしてその行動とは、過去 35 年の長きにわたり国際ロータリーが世界の先駆けとして展開してきたポリオ根絶活動が最もふさわしいと思いました。私たちがその意味を改めて振り返り、2026 年のポリオ根絶宣言を目指して最後のカウントダウンに自らがコミットすることを通じロータリーとは一体何をしてきたどのような団体なのかを改めて身をもって経験することで、私たちのロータリアンとしてのアイデンティティを再認識することがまさに今なすべき継続と前進に他ならないと思えたからです。

あと一歩まで来たポリオ根絶のために私たちは行動する、という新年度の重点目標の 4 つのねらいについて

- ① 「ロータリーの公共イメージ向上」
- ② 「広がりある参加者の基盤と積極的な参加」

I. クラブおよびグループ

- ① 地区委員会への参加促進と地区重点目標への積極的な地縁的連携
- ② マイロータリーの登録 60% 以上とクラブセントラルの活用

- ③ ローターアクトクラブ地位確立の支援
- ④ DEI の理解促進と会員増強 (女性や若年会員の入会強化)

II. 地区委員会

- ① 「継続」と「前進」への意識的・意欲的な取り組み (次年度人事)
- ② 地区方針・重点目標の実現のための機能的連携
- ③ ローターアクトクラブ地位確立の支援

III. 寄付目標

- ① ロータリー財団への寄付 年次基金 1 人 150 ドル、ポリオ 1 人 30 ドル平和センター 1 人 200 円恒久基金 1 クラブ 1000 ドル
- ② 米山記念奨学会への寄付は普通寄付金一人 3000 円と特別寄付を合わせて 2 万円以上

IV. 地区運営: 「継続」と「前進」のためのニューノーマルの定着

- ① 研修会・協議会・セミナー等におけるイン・パーソン vs オンラインの運営
- ② 次年度準備のための年間スケジュールの早期化
- ③ 伝統に縛られない運営と財政規模に見合った地区予算



10 月 3 日例会予定

「古着でワクチン」梱包～発送まで
古着をお持ちください。
大量の方は事業所にて対応をお願いします。